

1. 開発事業等緑化負担税の新設について

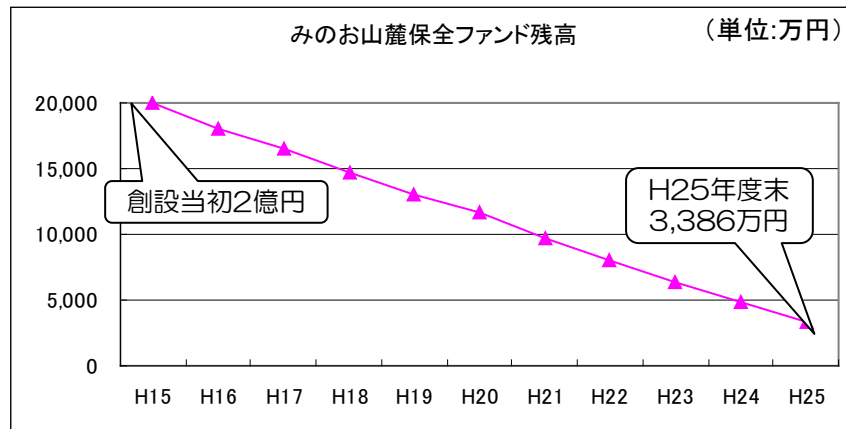
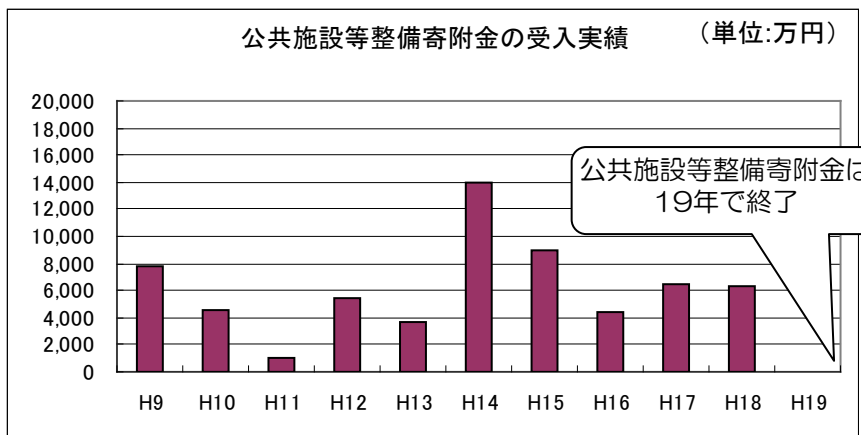
開発事業等緑化負担税導入の理由

市の貴重な財産である良好な自然環境や住環境を将来にわたって維持していくことが大きな課題となっています。

これまでその財源として、市の一般財源に加えて、開発事業者からの公共施設等整備寄附金が大きな役割を担ってきました。

しかし、平成19年には、公共施設等整備寄附金は廃止となり、一般財源においては、近年社会保障費等の財政支出の増大傾向が続いており、新たな財源の確保が必要となっています。

この経過を踏まえて、これまで育ててきた本市の良好な自然環境や住環境を活かして事業を行う開発事業者等に対し、みどりの保全に必要な費用を新たな市税（法定外目的税）として負担してもらうため導入するものです。



昭和47年、公共施設一般の整備費用に充当することを目的として、公共施設等整備寄附金制度を設立しました。

平成9年からは自然緑地等保全基金に積み立て、自然環境保全の財源として大きな役割を担っていましたが、この制度は平成19年に終了となりました。

山麓保全活動を安定的に進めるための人と資金の循環システム「みのお山麓保全ファンド」は、設立から10年が経過し、寄附に頼る運営では限界があることがわかりました。

このままでは、平成27年度中にもファンドは枯渇し、山麓保全活動等への助成ができなくなる見込みであり、新たな財源の確保が急務となっています。

2. 税収の使途について

I. 税収の使いみち

○税収の使途（使いみち）は、現在取り組んでいる施策、今後新たに取り組む施策で「良好な自然環境や住環境をはじめとする都市環境を維持、保全及び向上に要するもの」とする

- ・市の事業のうち、森林整備、市街地緑化、農地保全にかかる経費
- ・みのお山麓保全ファンドの事業

⇒ 【参考】 想定される使途の事業例（P4～10）参照

II. 税収の使い方

○税収の使途（使い方）は、新たに専用の基金を創設し、徴税に要した費用を除いた金額の全額をこの基金に積み立て、使途の透明性を確保する

○予算における基金充当事業の明確化に加え、ホームページ公表、5年ごとの検証会議により、更なる透明性を確保する

(1) 税収の使途のルール

徴収した税の全額を新たに創設する基金に積み立てる



徴収した税



基金に積立
(使途を限定)



森林環境・都市環境（市街地のみどり・農地）の保全等に要する費用に充てる



※市の事業への活用、山麓ファンドへの出資など

(2) 透明性確保の方法

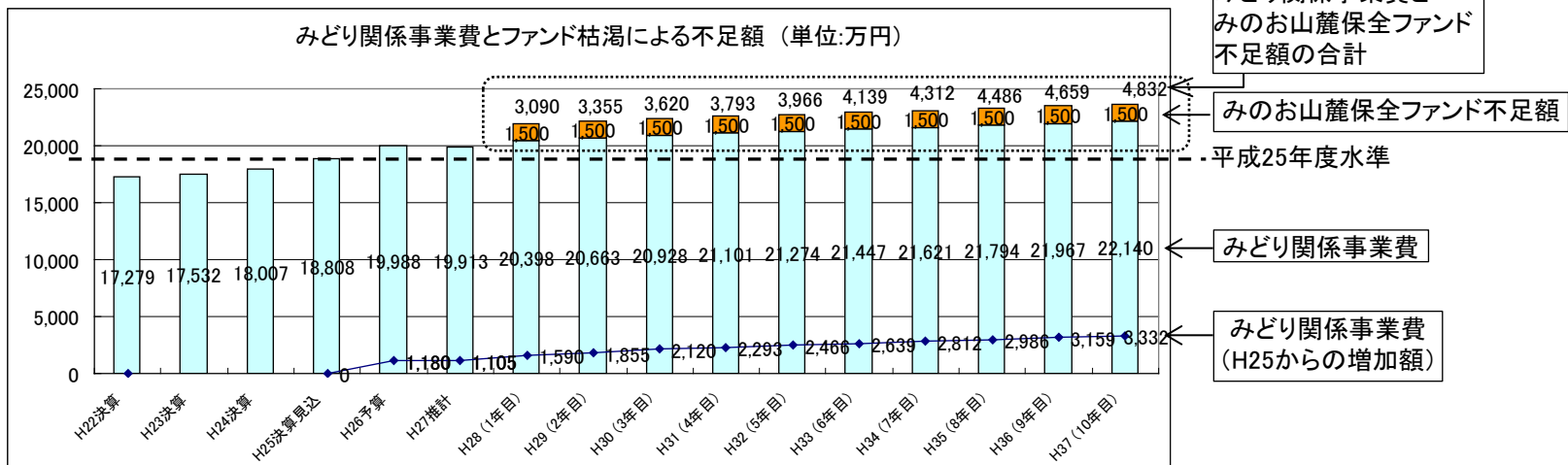
- ・開発事業等緑化負担税からの税収だけを積み立てる基金を創設し明確に切り分けて運用する。
- ・使途の公表は、毎年度決算確定後ホームページで公開する。
- ・税収の使途の妥当性や効果の検証会議を5年目、10年目で開催する。

3. 収入見込額について

収入見込額は、年間約3,000万円とする

財政需要

平成28年度から平成37年度までの10年間で、約4億円の財政需要が発生



税込

H23年～H25年における箕面市内の開発実績より合計約3,000万円の税込が見込まれる

	(年平均 件数)	(敷地面積の計)	(緑化率控 除)	(税率)	(指定容積率 の平均値※)	(計)
戸建住宅	151件	25,129㎡	} ×0.9	×250円/㎡	×186%=	29,358,000円
共同住宅	12件	13,381㎡				
長屋住宅	4件	1,731㎡				
店舗、事務所等	35件	29,909㎡				
	202件	70,150㎡				約3,000万円

※市内の市街化区域面積における指定容積率ごとの面積比率を按分し、平均値を算出すると、186%となる

【参考】想定される用途の事業例

(1)市の事業（参考： H25決算額 188,081千円）
H26決算見込額200,396千円）

①森林整備（参考：H25決算額 8,434千円）
H26決算見込額10,306千円）

(千円)			
事業名	事業概要・実績	H25決算	H26決算
森林病虫害等防除事業	カシノナガキクイムシによる被害の拡大を防ぐための、被害木（枯死木）の伐倒、燻蒸処理（枯死木） H25年度実績144m ³	1,426 (府費含4,990)	2,871 (府費含5,224)
明治の森箕面国定公園施設維持受託事業	明治の森国定公園、エキスポ90箕面の森の清掃、草刈	1,345 (府費含6,364)	1,410 (府費含6,885)
緑地維持管理事業	緑地（教学の森園路及び広場、こもれびの森園路等1,389,183m ² ）の維持管理(枯木伐採など樹木管理)	5,208	5,555
市民緑花推進事業	市民の緑化意識啓発として、「山とみどりの市民イベント」や「山地美化キャンペーン」を開催（H22～）	456	469



森林病虫害等防除
(ナラ枯れ伐倒燻蒸処理)



明治の森国定公園



緑地維持管理（教学の森）



山とみどりの市民イベント

【参考】想定される用途の事業例

②市街地のみどり（参考：H25決算 175,388千円）
H26決算見込額185,889千円）

（千円）

事業名	事業概要・実績	H25決算	H26決算
市民による公園管理事業	地域住民による公園維持管理活動（遊具の安全点検・公園の清掃・除草等）に対する支援。H26年度 95団体 に交付金支払。	8,724	8,780
公園維持補修事業	市内公園・緑地（H25年度末公園190か所、緑地177か所）の管理委託（便所清掃、樹木管理、ゴミ回収）、施設修繕	99,344	104,022
公園花壇管理事業	公園及び公共施設の花壇等の管理、花苗植替え（年3回）、灌水、街路樹柵等の管理（約150㎡）	11,106	11,608
まちなかのみどり支援事業	生け垣花壇等新設助成、グループ植栽助成、みどりで人をつなげる取り組み応援キャンペーン助成の3種類の助成を行う。 H22年度 9件、H23年度 22件、H24年度 46件、H25年度 50件。 H25年度 保護樹木56本、保護樹林13か所 の報償金支払。	4,927	4,383
市民による道路管理事業	市民による道路等の維持管理活動(清掃・除草・剪定・植栽など)に対して交付金支給。（H26年度 31団体 34,051㎡） 道路施設に設置されたプランターや花壇の維持管理を一般財団法人箕面市障害者事業団へ委託	12,513	12,878
街路樹維持管理事業	街路樹の適正な維持管理（除草、樹木剪定、灌水、補植） H26年度の剪定対象 高木1,687本、低木12,934㎡	38,775	44,216

※四捨五入により合計値が合わないことがある



市民による公園管理



公園維持補修



市民による道路管理



まちなかのみどり支援

【参考】想定される用途の事業例

③農地保全（参考：H25決算額 4,259千円
H26決算見込額4,199千円

(千円)

事業名	事業概要・実績	H25決算	H26決算
ため池親水施設管理事業	ため池（新稲3池、打越池、唐池）の清掃・除草管理及び施設修繕	2,387	2,405
地域特産品育成事業	山椒・栗・枇杷・ゆずの苗木の購入経費を助成し、地域特産品の生産を支援。 止々呂美ゆず生産者協議会と連携し、農業サポーターによるゆず収穫、選定作業等の支援	70	51
農業祭開催事業	農業品評会の実施、農産物即売会の実施、農業を取り巻くテーマ性のあるイベントを実施	1,195	1,170
農業体験事業	農業体験事業の実施（田植え・稲刈り、いも苗植え付け・いも掘り、黒枝豆植え付け・収穫 各40世帯）	239	166
農景観整備事業	景観作物の種子代相当額を助成 （レンゲ20件43,514㎡、コスモス2件1,033㎡）	171	184
生産緑地地区見直し事業	生産緑地の相談、証明、買取申出手続、都市計画変更手続 生産緑地の面積 H21→68.35ha、H22→67.13ha、H23→67.72ha、H24→67.18ha、 H25→66.56ha	198	222

※四捨五入により合計値が合わないことがある



ため池親水施設管理



農業祭



農業体験(田植え)



景観作物(レンゲ)



生産緑地

【参考】想定される用途の事業例

(2)みのお山麓保全ファンドの事業

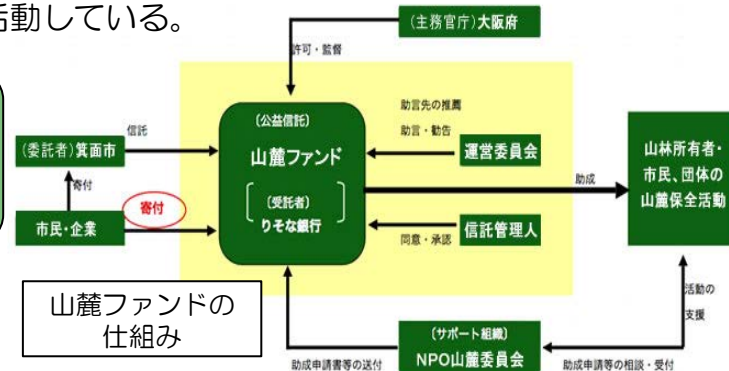


公益信託「みのお山麓保全ファンド」（以下、山麓ファンドという）とは、山林所有者や市民による箕面の緑豊かな山麓を守り・育て・活かす活動を、資金面から応援（助成）する仕組みで、中間支援組織であるNPO法人みのお山麓委員会が活動支援を行い、多くの山林所有者や市民が助成を受けて活動している。

①みのお山麓保全委員会

中間支援事業（参考：平成25年度実績 6,000千円
平成26年度実績 6,728千円）

箕面市と協働協定を締結して活動。
H14年に策定された「山麓保全アクションプログラム」をもとに、森林の多面的機能の最大限の発揮を目標として、市民、山林所有者、行政の三者協働で保全活動に取り組んでいる。



事業名	事業概要
PR・広報事業	ホームページ「山なみネット」を活用した広報、ニュースレター「山なみ通信」の作成・配布、全世帯広報「箕面市もみじだより」、市民イベントなどによる山麓保全活動の情報発信
山麓保全交流事業	明治の森箕面自然休養林管理運営協議会（国・府・市及び市民団体）での情報交換、意見交換による協働の活動を推進
人材・育成事業	みのお森の学校開催→里山管理の人材育成、スクールインタープリター養成→学校授業に参加、森のセラピーアシスター養成などによる森で活躍するボランティアの育成
調査・研究事業	行政と協働したナラ枯れ被害防止の活動（早期発見・応急処置）、生物多様性保全の研究
ファンド助成事業	助成活動の促進（山林所有者や市民団体）、申請書配布、受付、相談、確認

②山林所有者への助成

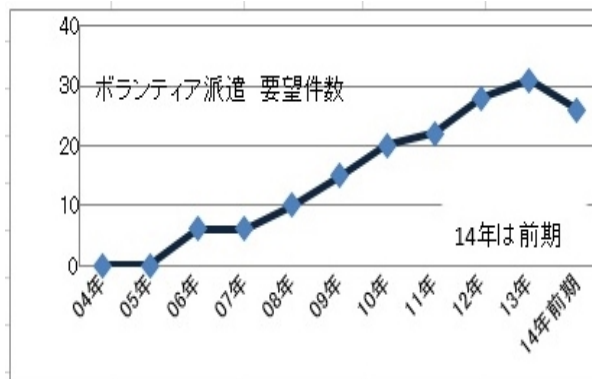
(参考：平成25年度実績 70件、約35ha、6,567千円)

平成26年度実績 70件、約267ha、6,623千円)

箕面市環境保全条例により「自然緑地」として指定された山林において、その所有者が「里山の管理」を行う場合に、土地登記簿面積1平方メートルあたり25円を助成（上限25万円）。



自然緑地（民有林）約90haのうち約38%の維持管理に寄与している。
約47%の山林所有者が自然緑地指定に同意している。



高齢化する山林所有者に代わって山林整備をするためにボランティアを派遣するケースが年々増えている。（2013年は31件）



【参考】想定される用途の事業例

③市民団体等への一般助成（参考：平成25年度実績 15件、2,095千円
平成26年度実績 14件、1,943千円）

	団体名	事業概要	H25助成額 (千円)	H26助成額 (千円)
里山管理・山の幸づくり・里山とのふれあい	杜の会	市内の民有林において、下草刈り、除伐・間伐、枯草収集、山道整備などを行い、山なみの景観維持、山間部の環境維持を実施	47	35
	みのお里山ふれあいプラットフォーム	箕面市内の教学の森・六個山において下草刈り、枯松除木、間伐、落葉かき、間伐材の活用など貴重な里山林を維持するための活動を実施	58	67
	しおんじ山の会	除伐・野鳥の森づくりなどの里山整備、桜等の再生による里山再生、子ども達の活動の場の整備など里山の活用の取組を実施	50	215
	箕面だんだんクラブ	箕面体験学習の森を整備するため、竹林の除・間伐、雑木林の間伐、クヌギの植林、下草刈り、間伐材の整理、竹炭作りなどを実施	250	250
	箕面里山工房	里山の環境維持や山なみの景観維持の活動で発生した間伐材の有効活用として、間伐材を活用した製材、建築材や木工品の製作を実施	130	—
	外院の杜クラブ	小学生を対象にした森の授業として自然観察や食育教育などを行うことにより、山林の保全の重要性や環境保護の意識を醸成	10	10
山林の防災・保安・利用モラルの向上	箕面の山パトロール隊	箕面の山において、毎月複数回の不法投棄物の回収を目的としたハイキングを行い、自然環境の維持に貢献	250	250
	箕面マウンテンバイク友の会	箕面山麓部里山におけるマウンテンバイク走行時のマナーブック作成や、美化活動を通じて、歩行者の安全の確保や自然環境保護の意識の醸成	90	110

【参考】想定される用途の事業例

	団体名	事業概要	H25助成額(千円)	H26助成額(千円)
里山文化の育成、 のふれあい、 里山と	箕面の森の音楽会実行委員会	滝道の瀧安寺前広場での音楽会や山とみどりの市民イベントでの演奏を通じて山麓保全活動の理解を深めるためのPRや山麓保全活動のための募金を実施	185	200
	とんど山桜園の会	箕面の伝統的な里山文化である「めんぎょ」開催とそのための中山桜園の整備（下草刈り、防虫消毒）を通じて里山の役割へ理解と保護の意識を醸成	125	143
	かやの中央まち育て交流会	箕面の伝統的な火祭り「まんどろ」と事前のタイマツの準備作成（竹の切り出しや薪作り）を行うことを通じて昔からの里山の役割の理解と保護の意識を醸成	250	250
自然学習・ 山麓学習	みのおエコクラブ	農作物の育成（田植えや農作物の植付体験）水生生物の観察会、交流会やイベントなどの農と緑のふれあい体験学習を通じて、子どもたち環境保護の意識を醸成	248	242
	インタープリテーションネットワーク・ジャパン	小学校を対象にした山麓学習の実践や学校・学年にあったプログラムづくりと指導者研修を行い、子ども達が効果的に自然環境への理解を深める活動を実施	250	—
	みのおアジェンダ21の会	樹木の光合成によるCO2の吸収測定や小学校の環境学習授業、市民イベント等を通じて市民に環境保護の理解を深める活動を実施	94	—
	野外自主保育グループGreen Kids	未就学児を対象に里山における子ども達の3間（時間、空間、仲間）作りを通じて、早期から子ども達に自然の大切さと保護の意識を醸成	58	—

Vitalink	哺乳類調査のための赤外線センサー定点カメラを活用した自然観察会の開催、生物多様性保全の普及啓発など。	—	50
みのお竹林クラブ	山の幸づくりとしての「土壌改良によるタケノコの味覚向上」及び間伐材を利用したキノコの育成	—	90
みのお川を美しくする会	箕面川下流域のゲンジボタルの調査や保護、及び啓発活動	—	30